



この情報紙は共同募金の助成を受けて作製しています



## プルタブ回収活動で

## 車いすを!

### ネットヨタ福井の 社会貢献活動



▲笠松俊之さん（左）と吉川拓哉さん（右）

ネットヨタ福井（株）（本社 今市町）では、社会貢献活動の一環として、地域の行事やボランティア活動に積極的に取り組む「町いちばん活動」を行っており、この活動のひとつとして、一般社団法人「環公害防止連絡協議会」が全国で進めているプルタブ・アルミ缶回収運動に令和元年から参加し、全店舗に回収箱を設置しています。

この運動は、『公害を生み出さない人づくり』と『空き缶散乱公害をなくすこと』を目指し、ものを大切にすることを通して、資源を保護し、人にやさしく、身の回りの環境を住みやすいものにするを目的としています。約800キログラムのプルタブがあれば、車いす1台が贈られます。

10月現在、約683キログラムのプルタブが集まっています。「地元へ貢献したい」という思いから、購入した車いすは、地元の福祉施設に寄贈される予定です。

この運動の担当者である笠松俊之さんと町いちばん活動リーダーの吉川拓哉さんは、「ほっといたらゴミになるものが、何かの役になります。この取り組みが徐々にいろんな人に広がってほしいです。皆さんは、飲んだ後の空き缶をそのまま捨てていませんか。家に眠っているプルタブがあれば、ぜひお近くのネットヨタ福井へお持ちください。」と話していました。



一人ひとりの小さな積み重ねが、大きな成果をもたらします!

その他、障がい者アートの展示会も行っています。詳しくは、3ページをご覧ください。